

長後町会

町会名「長後」は、昭和7年10月1日東京市政併合による板橋区志村長後町に始まります。「長後町」は昭和20年頃、志村第三区画整理で板橋区長後一・二丁目となり、昭和41年には新住居表示法実施に伴い、板橋区坂下一・二・三丁目の各一部及び東坂下二丁目全域と表示変更されました。

町会の始まりは、昭和10年頃「町会を作ろう」との声により「志村長後町会」が誕生しました。終戦時、解散となりましたが、昭和24年に消防・防犯・衛生等の必要から、非公式に町会を復活させ「長後町会」と改名し現在に至ります。

昭和7年頃、当地は甲種工業地帯に指定され、多くの会社・工場が在りましたが、年々工場が移転した後は、中学校・大型スーパーマーケットや大規模マンションが次々と建築され、町内会も大きく様変わりしてきました。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



桜の名所
長後さくら橋



町会活動拠点
稲荷氷川神社社務所